

没後3年 マクリヒロゲル、栗津潔の世界

連続トーク1



北川フラム「栗津潔の博物誌的な好奇心」

7月3日(火) 19:00~20:30 参加費1,000円(1drink)

国際的なアートプロジェクトを次々に立ちあげ、その活動に世界中から注目が集まる北川フラムさんのプロデューサーとしての原点は、栗津潔とともに取り組んだ「ガウディ展」「子どものための版画展」にありました。栗津潔の興味をもったことに全人格で取り組んでいく博物誌的な感性、それを他者、とくに若い人たちといっしょに展開していく動きは、「大地の芸術祭」を構想するときの大きな精神的バックボーンであったと北川さんは語ります。栗津潔の仕事を見なおす今日的な意義はなにか、栗津潔の精神は今後の世代にいかに関わられていくべきか、北川さん自身が取り組んでいる仕事や、金沢21世紀美術館との協働で刊行するカタログにも触れながらお話しします。

北川フラム

アートディレクター。1946年新潟県高田市(現上越市)生まれ。1978年「ガウディ展」を全国11ヶ所で巡回、80年に「子どものための版画展」を小・中学校を中心に全国で巡回。88年には「アパルトヘイト否!国際美術展」を全国194ヶ所で巡回、草の根的なプロデュースを展開し、それまであまり知られていなかったガウディと、アパルトヘイトに反対する芸術家の動きを日本に紹介。代表的なプロジェクトとして「ファーレ立川アート計画」(94年度日本都市計画学会計画設計賞受賞)など。1997年より十日町地域ニューにいがた里創プラン事業総合コーディネーターとして、越後妻有アートネックレス整備構想に携わり、「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」では総合ディレクターをつとめる。



ご予約は現代企画室 (gendai@jca.apc.org / tel. 03-3461-5082) もしくは本展覧会受付まで!

「マクリヒロゲル、栗津潔の世界」 イベント情報

会場：ヒルサイドフォーラム

○コンサート 料金：3,000円 *書籍購入者への特別割引あり

「マクリヒロゲル 沢井一恵」 7月14日(土) 19:00~20:30 出演：沢井一恵(箏弾き)、長谷川将也(尺八吹き)

○トーク 各回料金：1,000円(1drink)

「栗津潔の博物誌的な好奇心」 7月3日(火) 19:00~20:30 北川フラム(アートディレクター)

「映像、ファッション、グラフィティ グラフィズムの現在進行形」 7月8日(日) 17:00~18:30 荻開津広(ライター/DJ) × 河合政之(ビデオアーティスト) × 中島敏子(『GINZA』編集長) × 林央子(編集者)

「写真と言葉 ひとりずつで立ち上がるために」 7月14日(土) 17:00~18:30 竹内万里子(批評家) × 新井卓(写真家)

「ベン・シャーン、丸木位里、俊、栗津潔と……今、ぼくたちが思うこと」 7月21日(土) 17:00~18:30 岡村幸宣(丸木美術館学芸員) × 安田和也(第五福竜丸展示館学芸員)

「〈デザイントーク〉デザインの批評・横断・自律」 7月22日(日) 17:00~18:30 古賀稔章(編集者) × 大西隆介(direction Q) × 高田唯(オールライトグラフィックス) × 橋詰宗

*コンサートとトークは、すべて定員80名・要予約。

○ワークショップ 参加費：2,000円(材料費含む)

「みんなで播りマクリヒロゲル栗津潔 シルクスクリーンでTシャツ、版画をプリントしよう!」

7月8日(日) / 16日(祝) 14:00~17:00(時間内に随時受付・ご予約不要) 協力：田川セリグラフ